

令和5年度学校教育目標:「よりよい自分を求め、つながりあい、主体的に未来を切り拓く生徒の育成」



高月中だより

<校訓>

正しく
明るく
たくましく

長浜市立高月中学校

学校報 第2号

令和5年5月2日発行

文責: 柴田 俊一

学校生活が本格始動！

時の経つのは早いもので、もう5月に入りました。「風薫る5月」と言われるように、新緑の若葉が美しい好季節を迎えました。新型コロナウイルス感染症に関する規制も解除され、ゴールデンウィーク期間中ということで、行楽地では賑わいを見せています。

さて、学校では、学級の組織づくりなども終わり、学校生活が本格的に動き出しています。1年生も4月17日(月)の生徒会オリエンテーションや部活動見学・仮入部を終え、生徒会の各委員や部活動の入部先が決まりました。部活動については、5月2日(火)より本入部となり、2, 3年生に交じって練習します。向上心をもって、練習に励んでほしいと思います。

授業では、新しい教科担当の先生にも慣れ、日々の学習に励んでくれています。5月末には、1学期中間テストを控えており、それに向けた計画的な取組が必要となります。テスト計画をしっかりと立て、提出物などの課題は早めに完成させ、テスト1週間前は覚えたり、問題を解いたりする時間に充て、テストにおける「実践力」を身につけてほしいと思います。特に1年生は、中学校生活はじめての定期テストです。テスト勉強の効果的な方法を学び、家庭学習も充実させていきましょう。

裏面に、令和5年度の学校経営管理全体計画を記載しましたので、ご覧ください。

4/17 生徒会オリエンテーション



ルールを守って安全運転・・・交通安全教室

4月20日(木)の午後、全学年を対象に交通安全教室を実施しました。講師として、木之本警察署や駐在所の警察官など計3名の方にご指導いただきました。1年生は、まず生活安全課の方から、万引きなどの少年犯罪やSNSのトラブルの怖さなどについて事例をもとにわかりやすく教えていただきました。その後、交通課の方から、ビデオ映像を使いながら、自転車の正しい乗り方や交通ルールについて説明を受けた後、実際に運動場を使って実習を行いました。また、2, 3年生は、駐在所の方から、自転車の危ない乗り方や交通ルール違反などについて動画も視聴しながら、ご指導いただきました。二人乗りや傘さし運転、スマホを見ながら・音楽を聴きながらの「ながら」運転、右側通行などは道路交通法の違反行為であり、非常に危険であることや近年自転車加害となる事故で多額の損害賠償を請求されるケースが増えていることなどを学びました。5～7月は、中高生の自転車事故が最も多い時期とされています。くれぐれも交通事故に遭わないように気をつけましょう。



5月の行事予定

※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更や中止となる場合があります。

1日(月) 家庭訪問

3日(水) 憲法記念日

4日(木) みどりの日

5日(金) こどもの日

8日(月) PTA運営委員会

9日(火) 内科検診(3年・2年AB組)

11日(木) 生徒総会

※春の全国交通安全運動(～5/20)

12日(金) 内科検診(2年C組・1年)、PTA字委員会

15日(月) 授業参観・(PTA総会)・部活懇談会

17日(水) 1年心電図検査

18日(木) 中体連春季総体

19日(金) 中体連春季総体・県吹奏楽祭

22日(月) 歯科健診(1, 3年)

26日(金) 中間テスト

29日(月) 歯科健診(2年)

令和5年度学校経営管理全体計画

滋賀の教育大綱

『未来を拓く心豊かで
たくましい人づくり』

～人生 100 年を見据えて～

《めざす生徒像》(伝統の継承)

『正しく』 『明るく』 『たくましく』

- ① 自律できる生徒(正しい判断と強い意志、実践力)
- ② 互いに認め合える生徒(思いやりの心、自他の尊重)
- ③ やる気のある生徒(自ら学ぶ意欲、心身の鍛錬)

長浜の教育基本方針

『つながりあい、学びあ
い、豊かに生きる人づく
りをめざす「ながはま」』

《学校教育目標》

『より良い自分を求め、つながりあい、主体的に未来を切り拓く生徒の育成』

★進んで自らを高め、未来を切り拓いていく力を育成する。

★自尊感情と存在感を高め、つながりあいを大切にする。

★誰一人取り残すことのない、個別最適化を目指す。

キーワード:「自立」「共生」「創造」「貢献」

熱
意

誠
意

創
意

めざす学校像 「わくわく、いきいき、どんどん～子どもが主人公の学校づくり～」

☆わくわく…生徒がわくわくと学ぶ学校(安心・安全・笑顔)

☆いきいき…教師がいきいきと教育にあたる学校(チーム高月中)

☆どんどん…保護者・地域がどんどん参加する学校(連携・協働)

自学自走する学校づくり

全人教育～不易と流行

保護者との信頼関係

- ・ 生徒中心に、丁寧に
- ・ PTA 活動の充実

未来を生きる「令和の日本型学校教育」の推進

- ・ 自学自走する学校
- ・ 全人教育

地域との信頼関係

- ・ 支援と貢献の両面
- ・ 学校運営協議会

【本年度の重点目標と具体的方策】

②居心地の良い学級集団

- 「居場所」と「出番」のある集団づくり
- ・ 親和的な雰囲気の中で、自分らしさを発揮する意欲と雰囲気を高める。
- 生徒一人ひとりが活躍できる場と仲間と協働できる場の設定
- 集団生活のルールへの定着と思いやりの風土の醸成…QU検査の活用

③特別支援教育の充実

- 生徒個々の特性に応じた支援の充実
- 通級指導教室の有効活用
- 授業のユニバーサルデザイン化
- 特別支援学級への支援体制の確立
- 教員個々の指導力向上と研修の充実
- 保護者支援や家庭連携の推進
- 関係機関、学区内校園との連携

①学ぶ力の向上

- 校内研究の充実
- ・ 研究授業と研究協議会の充実
- ・ 「読み解く力」の視点を踏まえた主体的・対話的で深い学びの実現
- ・ 「長浜スタイル」に基づく授業づくり
- ・ デジタルとアナログの最適な組合せ
- ・ ICT、デジタル教材の効果的な活用
- ・ 個別最適な学びと協働的な学び
- ・ 表現力、論理的思考力の育成
- ・ 授業評価アンケートの活用(年3回)
- 「家庭学習(宿題)」の充実
- ・ 授業とつながる家庭学習の推進
- ・ 個別の課題の克服に向けた学習
- ・ ICT機器の効果的な活用: Qubena 等

⑥ともに学び合う教職員集団

- OJTの充実と自主勉強会の推進

④個に応じた学びの場の創造

- 「別室(ヒュールム)」の運営(加配)
- 校内教育相談体制充実(SC、SSW)
- 学区全体としての共通課題と実践
- 指導の個別化と学習の個性化
- 個々の状況に応じた多様な選択肢
- ・ 民間も含めた新たな連携の模索

⑤豊かな心の育成

- 道徳教育、心の教育の充実
- 「立腰教育」の推進
- ふるさと教育、キャリア教育の推進
- ・ 生徒会「天使の羽」ボランティア
- ・ 職場体験学習の実施
- ・ ふるさとの未来を語る熟議の開催
- 平凡な事を非凡に取り組む。
- ・ あすこは(挨拶・スマイル(笑顔)・腰骨・掃除・はきもの)の徹底

『人生 100 年時代を生き抜く「人」としての土台づくり』

「時を守り」

「場を清め」

「礼を正す」

(すべての人の時間を守り大切にする) (整理整頓と掃除に真摯に取り組む) (元気でさわやかなあいさつを交わす)